

平成27年度予算見積調書

課室名: 交通政策課

担当名: 調査計画・3セク線担当

内線: 2239

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B35	埼玉高速鉄道株式会社経営安定化促進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	埼玉高速鉄道株式会社経営安定化対策費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令				戦略項目		050202 便利な公共交通網の整備		
						分野施策				
<p>1 事業概要</p> <p>事業再生ADR手続きにより債権者間で合意された抜本的な経営再構築にかかる事業再生計画の確実な達成と、埼玉高速鉄道㈱の持続的な経営安定化の促進を図ることを目的とし、会社が行う増収策やコスト削減などを含む経営改善の進捗状況を検証して必要な指導を行うと共に、県及び沿線市が共同して利用促進の支援を実施する。</p> <p>(1) 埼玉高速鉄道利用促進事業 4,733千円 (2) 経営状況の検証・指導 1,677千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 埼玉高速鉄道線の増客増収を目的とした利用促進事業や埼玉高速鉄道㈱の経営状況の検証・指導を行う。 ア 埼玉高速鉄道利用促進事業(通年) 4,733千円 県・沿線市が協力して沿線を活性化し、埼玉高速鉄道線の利用促進を図るために、利用促進事業を行う。 (ア) 定期客増に向けた取組 (イ) 定期外客増に向けた取組 イ 経営状況の検証・指導(通年) 1,677千円 事業再生ADR手続きにより債権者間で合意された事業再生計画の確実な達成のため、埼玉高速鉄道㈱の経営状況の検証・指導及び債権者や株主との連絡調整を行う。 (ア) 株主・債権者への経営状況報告 (イ) 経営懇話会、経営連絡会議等の実施</p> <p>(2) 事業計画 抜本的な経営再構築後における埼玉高速鉄道㈱の経営状況の検証・指導を行いながら、県・沿線市が共同して利用促進の支援を行っていく。</p> <p>(3) 事業効果 県・沿線市による支援により、会社の経営の安定化が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 沿線市と共同して、利用促進の支援を実施する。</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(1) (県2/3)沿線市1/3・事業者0 (2) (県10/10)</p>										
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>										
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×4.7人=44,650千円</p>										
財 源 内 訳										
予算額		諸収入		県債				一般財源		前年との対比
決定額	6,410	1,323						5,087	5,604,517	
前年額	5,610,927	2,569	5,599,000					9,358		